

## 令和3年度 学生FDS勉強会

### I. 内容

日時：3月8日（月）14：00～15：13

方法：オンライン開催（Teams）

参加者：学生5名、教員5名

### II. 議事内容（学生よりの意見）

#### 1. 科長より全体的な説明

- ① 本日のFDSの主旨についての説明
- ② 三つのポリシーについての説明
- ③ 卒業時満足度調査についての説明
- ④ 学修行動調査についての説明

#### 2. 意見交換

##### ① 作短の感想（授業・サークル活動・行事等）

##### ○ 作短での2年間を振り返って

- ・オンライン授業が多くあったが、充実していた。実習にも5回行けたので、良かった。
- ・対面授業ができることが嬉しかった。
- ・1年生のオンライン授業時は聞きたいことが聞けず、対面になったら学校に行けるのか不安だった。
- ・1年生のときは、オンライン授業で友だちができるのか不安だった。学校に行きたいと思ったのが、初めてだった。
- ・コロナ禍で実習や課題で忙しい中、実行委員の学生が準備してくれて、行事を無事にできたことが良かった。

##### ② 2年間の授業や実習を終えて、これから更に学びを深めて行きたい事、もっと学んでおけば良かった事。

- ・授業の座席が学籍番号順になったのは、コロナになってからですか？前の人はいつも同じだし、後ろの人は画面や黒板が見えないという意見があった。

##### ■改善策（案）：座席の配置変更はコロナ対策のため、困難である。「後ろの人が黒板や画面が見えない」に対する策としては、事前に Teams に資料をアップすることが考えられる。

- ・オンライン授業期間終了後、すぐに保育実習Ⅰ（保育所）と幼稚園実習Ⅰがあり、資料を印刷できない学生がいた。

##### ③ 実習の事前学習で良かった点

- ・指導案の立て方を重点的に学び、実習時にスムーズに指導案を立てられた。
- ・1年生のときは、手遊びのレパトリーが少なかったなので、グループで手遊びを行うことによって、多く学べるのではないかと思った。
- ・幼児の怪我や命に関わる授業を1年生の段階からやってほしい。

##### ■改善策（案）：赤十字救急法等講習会の内容に盛り込む。

- ・1年生のときに人前で発表することを多くしてほしい。

④ 後輩に伝えたいこと

- ・課題は溜めずにやりましょう。提出日の2日前までに終わらせることを意識していた。オンラインのときは友人に相談できないからなのかもしれないが、課題の量が多く感じた。
- ・実習では、現場の先生に積極的に聞くことを心掛ける。
- ・ピアノ未経験で入学したが、レッスン室やマンツーマンの指導で上達するので、安心してください。
- ・実習中に聞いたことは、メモすることが大事です。就職先での研修や現場に出てもメモを見返すことはある。
- ・授業で配布された資料や製作物、教科書は、大切に保管して活用すべきです。

⑤ 短大での学生生活の改善点について

- ・水道の石鹸が無い。
- ・スクールバスの少ない。大学のバスに乗ると「降りてください」と指摘される。
- ・児童文化部に所属していたが、催しが無く、アンパンマンショーのみであった。

⑥ コロナ禍の2年間について

- ・入学して1日行って、すぐにオンラインとなり、友だちできるのかなという思いと、初めてのオンライン授業で戸惑った。そして、オンライン授業のまま実習に行って、不安だった。
- ・オンライン授業に不安を感じた。しかし、オンラインでは、コメントを読むことができるので、コロナ禍でも充実していた。
- ・オンライン時に文章で送る授業の際は、他の人の考えを知ることができた。
- ・難しい授業のときは、ZOOM等を使用して、オンラインのみ、対面のみ、ハイブリッドと授業毎に分けても良いのかなと思った。
- ・1日行って、翌日からオンライン授業となってしまったので、友だちの顔が分からな状況だったので、画面を通しての自己紹介等があると良かった。
- ・オンラインの場合、提出期限に余裕があるため、「まだ大丈夫だ」という気持ちや、ピアノの動画投稿の際も、「失敗しても取り直せば大丈夫」という気持ちになる。しかし、2年生になり人前でピアノを弾く試験の際に、気持ちに余裕が無いくらい緊張したので、オンライン授業時にも緊張感のある練習が大事だと思う。
- ・イレギュラーなりに良い思い出になりました。

(以上)